



市民協働かわら版

No.15（平成27年8月31日発行）
発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1
Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、平成27年度第5回「泉南・市民まちづくりサロン」が8月26日（水）に泉南市立砂川老人集会場で開催されました。

市民10名（男7名、女3名）及び職員4名（総合政策部1名、行革・財産活用室1名、事務局〔政策推進課〕2名）の総勢14名が参加し、サロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）
今回は、「区・自治会への加入促進」、「子どもの安全対策」などについての意見交換が行われました。また、「ファシリティマネジメント」について市職員が説明し、それに対する意見交換も行われました。

【サロンでの説明】

※「ファシリティマネジメント」

- * 施設機能の複合化・集約化等による施設の保有総量の抑制
- * 未利用財産等の有効活用による適正化
- * 公共施設等の維持管理経費の適正化及び長寿命化

【サロンでの主な意見】

- * 新規の転入者で区・自治会に加入しない方が多い。
- * 地域のつながりが希薄になっている。
- * 高齢者の方々は区・自治会の役員をすることが負担になっている。
- * 共助といったご近所同士の防災上のつながりは必要であり、それにより加入を進めるべきである。
- * 何かをやってもらうのではなく、何かをしてあげてを考えるべきである。
- * 今ある砂川奇勝の一部をどう活用するか、みんなで考えていくべきである。
- * 車が住宅街を猛スピードで走行している。
- * 住宅街に道路標識がない。
- * 人を呼び込むためには住宅開発が必要である。
- * 砂川区でも買い物難民が多くなっている。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * 区・自治会への加入促進
- * 区・自治会活動における高齢者への負担軽減
- * 「共助」の必要性
- * 残された砂川奇勝の有効活用
- * 住宅街での子どもの安全対策
- * 買い物難民対策



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は9月30日（水）午後1時30分から泉南市立西信達北老人集会場で開催する予定ですので、多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。